

令和2年6月8日

泌尿器科に通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名

進行性または転移性腎癌に対するニボルマブ+イピリムマブの治療効果についての後ろ向き観察研究

研究機関 市立札幌病院泌尿器科

研究責任者 泌尿器科/三浪圭太

研究の目的

ニボルマブ+イピリムマブが投与された進行性または転移性腎癌患者さんの初期治療症例の治療効果について検討します

研究の方法

1 対象となる患者さん

2018年8月から2020年3月の間に市立札幌病院泌尿器科で、進行性または転移性腎癌で原発巣摘除前にニボルマブ+イピリムマブが投与された患者さん

2 利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査)

手術が行われた場合は手術日 術式 病理結果

副作用の有無

後治療の有無

投与後の観察期間と転機

個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究

成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報を利用しません。

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。

【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北 11 条西 13 丁目
市立札幌病院泌尿器科